

令和4年度（第5期） 事業計画及び予算

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

銚子電力株式会社

令和4年度（第5期）事業計画

1 年度事業計画の概要

令和4年度は、電力事業の既存顧客への安定的な電力供給の継続を優先し、高騰が続く電力原価の安定を図る。同時に業務効率化に取り組み、利益率の向上を目指す。

引き続き、事業の多角化及び安定化のため、再生可能エネルギー事業（主に太陽光発電関連事業）に注力し、住宅用太陽光発電システムや蓄電池を多様なニーズに対応する形で提供していくとともに、市と連携して策定を行う地域の脱炭素化計画の下、公共施設や市有地への太陽光発電システム導入を推進する。

2 事業計画の項目

- (1) 小売電気事業及び再生可能エネルギー事業の運営体制の強化
- (2) 再生可能エネルギー発電事業者に対する営業活動の実施
- (3) 公共施設に対する電力の安定供給
- (4) 法人に対する営業活動の実施
- (5) 一般家庭に対するプロモーション活動の実施
- (6) 市外顧客に対する商品開発及び電力供給の実施
- (7) 電力調達コストの低減
- (8) 小売電気事業、再生可能エネルギー事業ともに代理店を拡充
- (9) その他上記目的を達成するために必要な事業

令和4年度（第5期）予算

〔 令和4年4月1日から
令和5年3月31日まで 〕

銚子電力株式会社
(単位：千円)

勘定項目	金額	備考
売上高	815,892	電力料金、太陽光発電システム販売
電力事業	802,692	
市施設	244,665	市の保有する施設への供給
高圧	256,016	一般事業者への供給
低圧	183,211	一般家庭・小規模法人への供給
電力卸売上（再エネ特定卸）	118,800	市内風力発電所電力調達、販売
再エネ事業	13,200	太陽光発電システム販売（産業用・家庭用）
売上原価	784,021	電力仕入れ、太陽光発電システム部材仕入れ
電力事業	773,459	
市施設	232,951	
高圧	248,996	
低圧	172,712	
電力卸売上（再エネ特定卸）	118,800	
再エネ事業	10,562	
売上総利益	31,927	3.9%（売上高総利益率）
電力事業	29,285	
市施設	11,766	
高圧	7,020	
低圧	10,499	
電力卸売上（再エネ特定卸）	0	
再エネ事業	2,642	
経費合計	28,156	
広告宣伝費	2,406	メディア出稿費、Web広告費、チラシ制作費等
支払手数料	2,388	口座振替・クレジットカード手数料等
人件費	2,727	従業員、法定福利費
システム導入費・利用料	4,850	顧客管理システム、請求システム
減価償却費	1,080	システム減価償却
通信費	1,080	
リース代	300	プリンター
その他経費	13,325	荷造運賃、支払報酬、旅費交通費、交際費、業務委託費、地代家賃等
営業利益	3,771	0.5%（営業利益率）
営業外収益	0	
営業外費用	△ 510	支払利息
経常利益	3,261	
法人税、住民税および事業税	1,150	
税引後当期利益	2,111	